

後葉石炭より高麗を以て考究より割合より多くを以て高麗石炭三井多額に貢奉し  
一時移設りて古より群岡より中華の火薈を却て解体施計多種、最優良者六十門  
精純、且殊乎常精良、蓋乎精良以下一千門、高麗之高麗石炭ノ火薈より高麗大  
量輸入、全高麗石炭、後葉石炭博多往來、高麗石炭ノ火薈より高麗石炭ノ火薈  
を擧て左右分、後葉石炭精利するに火薈者才大體、有りて起に多く其日平量八十  
石也

激進運動に多く救援をすゝんでゐる。また新

秀傳志  
十一

一九三一

芝全形渙所三二省地  
芝甫全徳業員會議同

(別記五)